

2024年12月期
決算説明資料



2024年12月期 業績について	2
2025年12月期 通期業績予想について.....	9
株主還元.....	11
中期経営計画の進捗状況と今後の事業展開.....	13
APPENDIX.....	18

2024年12月期 業績について

売上高9,656百万円（前期比11.5%増）、営業利益798百万円（前期比36.7%増）

解体事業

- ◆ 上半期は風力発電所解体工事等の大型案件が好調。下半期は、風車以外の大型工事が着工・進捗し、増収・増益
- ◆ 引き続き大型案件の受注残あり

環境事業

- ◆ 産業廃棄物の処理受託数量が減少するも、再生資源販売での非鉄の取扱い増および相場の上昇により増収・増益

金属事業

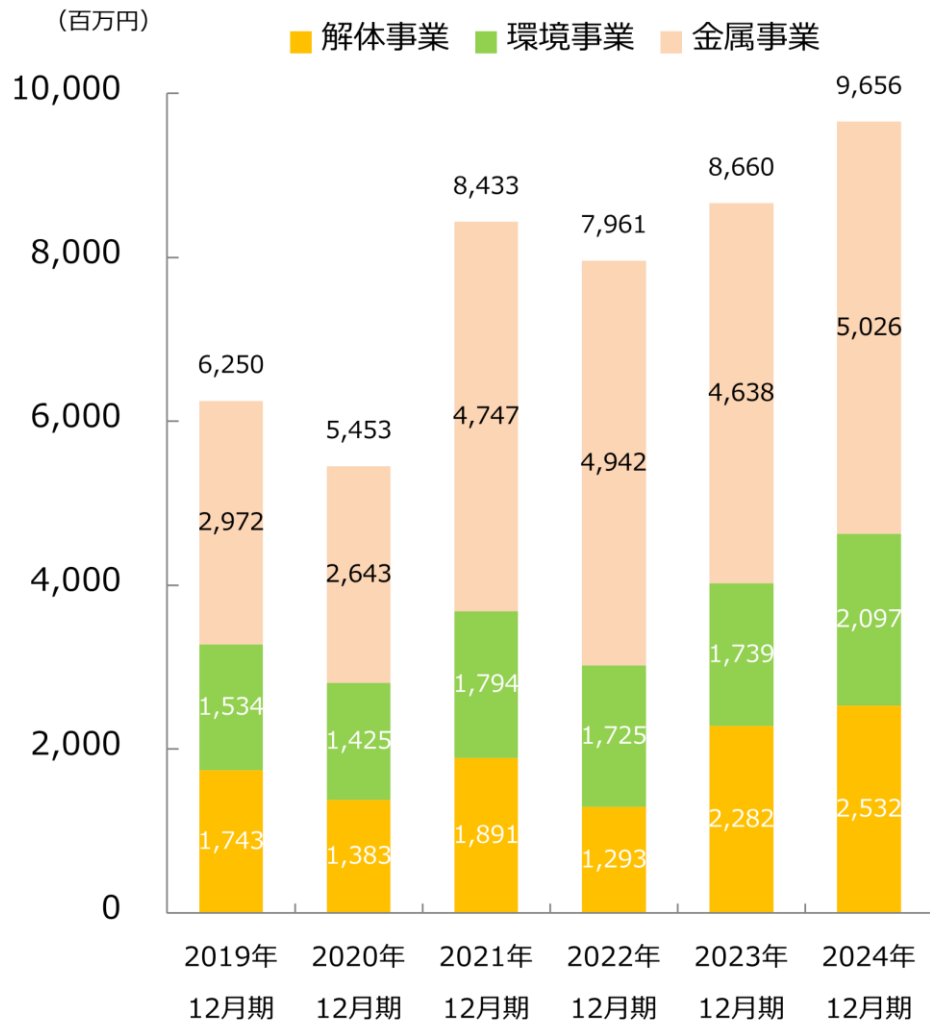
- ◆ 自社工場でのスクラップの取扱いは増加、また各地の大型解体工事から発生するスクラップの直送取引も伸長
- ◆ 非鉄金属相場が上昇し、増収・増益

- ◆ 鉄スクラップ相場は上半期まで比較的安定的に推移。第3四半期に入り急激に下落し、その後は維持
- ◆ 銅など非鉄金属の相場は乱高下あるも平均単価は上昇し売上と利益に寄与
- ◆ 解体事業は大型案件を中心に好調を維持

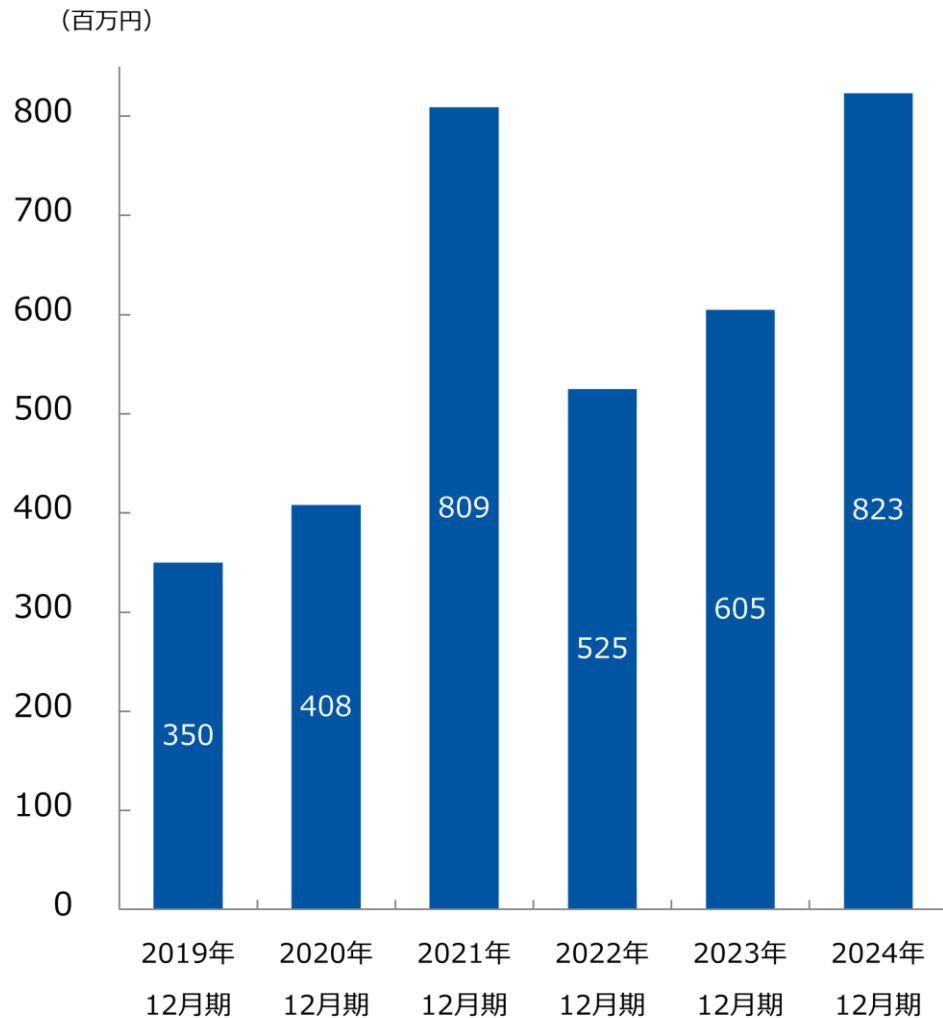
単位：百万円

	2023年 12月期	売上比	2024年 12月期	売上比	増減額	増減比
売上高	8,660		9,656		996	11.5%
営業利益	584	6.7%	798	8.3%	214	36.7%
経常利益	605	7.0%	823	8.5%	218	36.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	396	4.6%	520	5.4%	124	31.3%

売上高（連結）



経常利益（連結）



連結セグメント別業績（売上高）

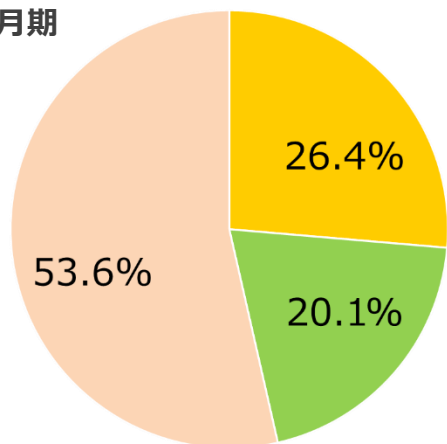


- ◆ 解体事業は大型案件の解体が進捗・完工し伸長
- ◆ 環境事業は処理受託は前期並み、再生資源販売は非鉄金属の取扱い増と価格上昇で増収
- ◆ 金属事業のスクラップ取扱量については自社工場での加工分が増加し、大型解体由来の直送販売分も伸長、非鉄金属の相場上昇も追い風となる

単位：百万円

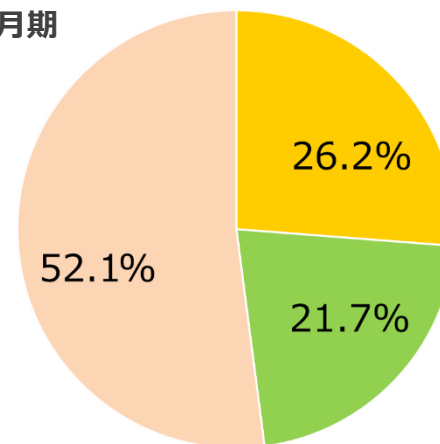
セグメント	2023年12月期	構成比	2024年12月期	構成比	増減額	増減比
解体事業	2,282	26.4%	2,532	26.2%	249	10.9%
環境事業	1,739	20.1%	2,097	21.7%	358	20.6%
金属事業	4,638	53.5%	5,026	52.1%	388	8.4%
合計	8,660	100.0%	9,656	100.0%	996	11.5%

2023年12月期

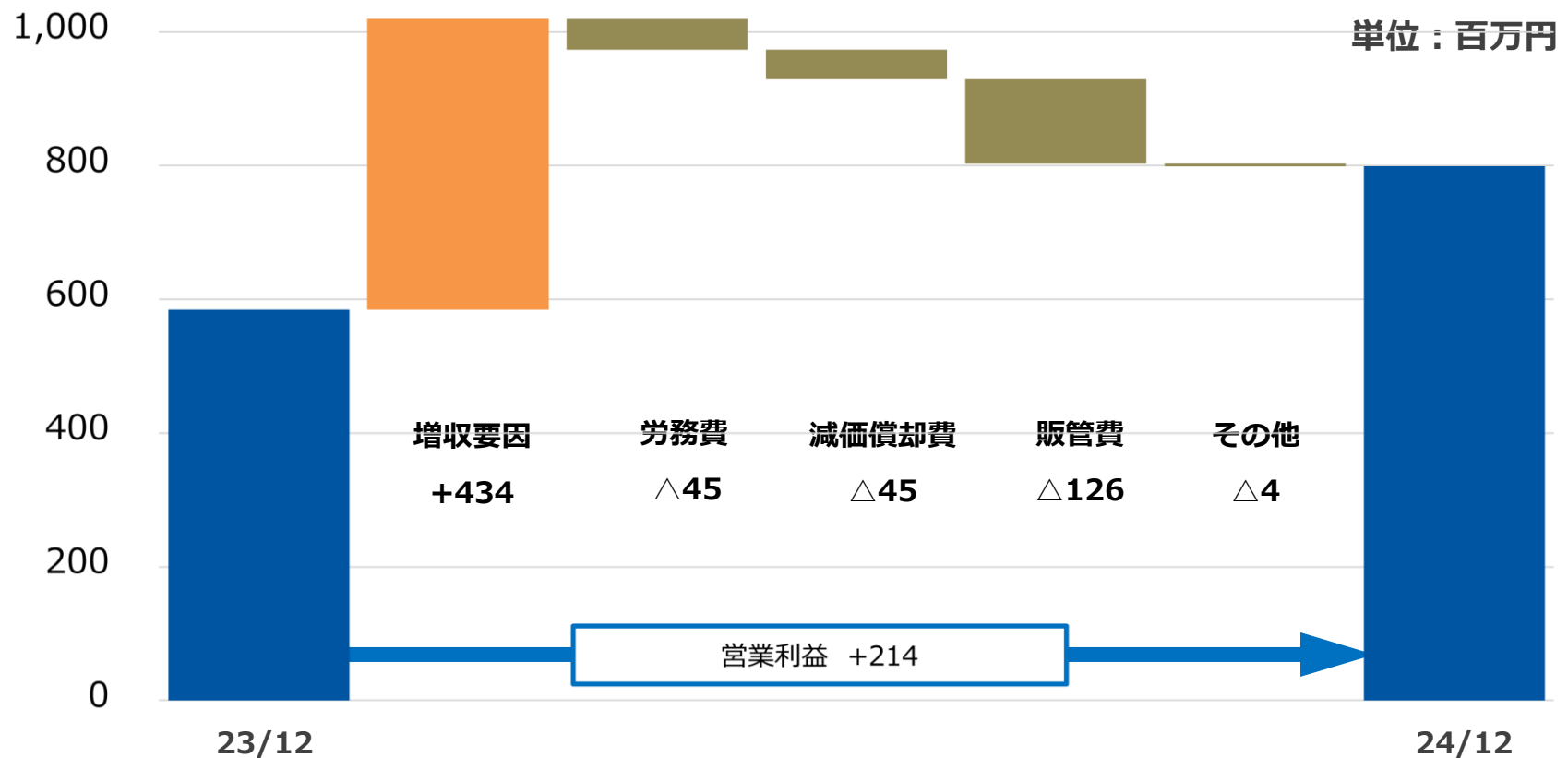


2024年12月期

■ 解体事業
■ 環境事業
■ 金属事業



- ◆ 解体事業にて大型工事の進捗、非鉄金属の相場上昇等により増収
- ◆ 給与水準の改訂により労務費と販管費が増加
- ◆ 解体工事用超大型重機の減価償却費負担が増加するが工期短縮に寄与



連結貸借対照表



債権の回収と債務の支払、並びに利益の計上により現金及び預金の残高は増加
 保有株式の評価額上昇で投資その他の資産、固定負債、純資産が増加

単位：百万円

	2023年 12月期末	構成比	2024年 12月期末	構成比	増減額	増減比
流動資産	3,111	54.2%	3,560	56.2%	448	14.4%
現金及び預金	1,734	30.2%	2,261	35.7%	527	30.4%
受取手形、売掛金及び 契約資産(含完成工事未収入金)	1,169	20.4%	1,093	17.2%	△ 76	△ 6.5%
固定資産	2,629	45.8%	2,776	43.8%	147	5.6%
有形固定資産	2,143	37.3%	2,131	33.6%	△ 12	△ 0.6%
無形固定資産	38	0.7%	34	0.5%	△ 3	△ 10.5%
投資その他の資産	448	7.8%	611	9.6%	163	36.4%
流動負債	1,319	23.0%	1,388	21.9%	69	5.2%
買掛金	470	8.2%	365	5.8%	△ 104	△ 22.3%
工事未払金	204	3.6%	168	2.7%	△ 36	△ 17.6%
固定負債	395	6.9%	414	6.5%	19	4.8%
純資産	4,026	70.1%	4,534	71.5%	507	12.6%
株主資本	4,007	69.8%	4,412	69.6%	404	10.1%
総資産	5,741	100.0%	6,337	100.0%	595	10.4%

2025年12月期 通期業績予想について

連結損益の予想

単位：百万円

	2024年12月期	2025年12月期	増減額	増減比
売上高	9,656	10,500	844	8.7%
営業利益	798	800	2	0.3%
経常利益	823	826	3	0.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	520	557	37	7.1%

今後の見通しについて

- ◆ 2025年度は、物価上昇による混乱が一服し、企業による設備更新の需要は徐々に回復に向かうと想定
- ◆ 鉄スクラップ等の相場については、脱炭素を背景とした世界的な電炉への傾斜が予想されることから中長期的には上昇を予想。2024年度下期に鉄スクラップ相場の大幅な下げがあったが、2025年度は現在の水準を維持するものと想定
- ◆ 非鉄金属相場はここ数年上昇基調にあるが、25年はこれ以上の上昇は見込まない

株主還元

	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期 (予想)
1株あたり配当金	27.5円 (普通配当22.5円) (記念配当5.0円)	32.0円	32.0円

(利益配分に関する基本方針)

株主の皆様への安定配当を継続することを基本としつつ、将来の事業展開と財務体質の強化のために必要な内部留保の充実を勘案して配当を実施

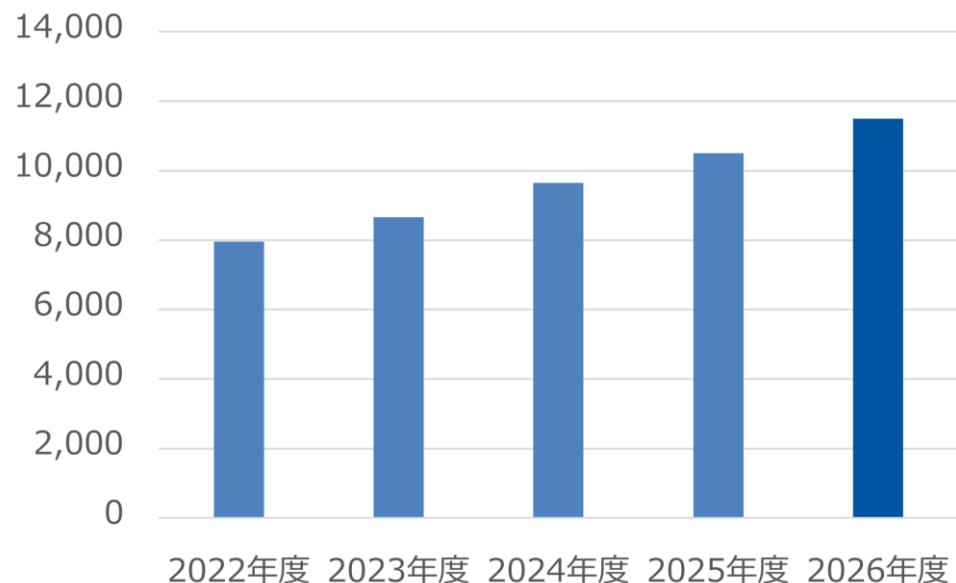
中期経営計画の進捗状況と今後の事業展開

中期経営計画の最終年度である2026年度に向け、順調に推移

財務KPI (連結)	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 実績	2025年度 予想	2026年度 計画
売上高	7,961	8,660	9,656	10,500	11,500
営業利益	486	584	798	800	900

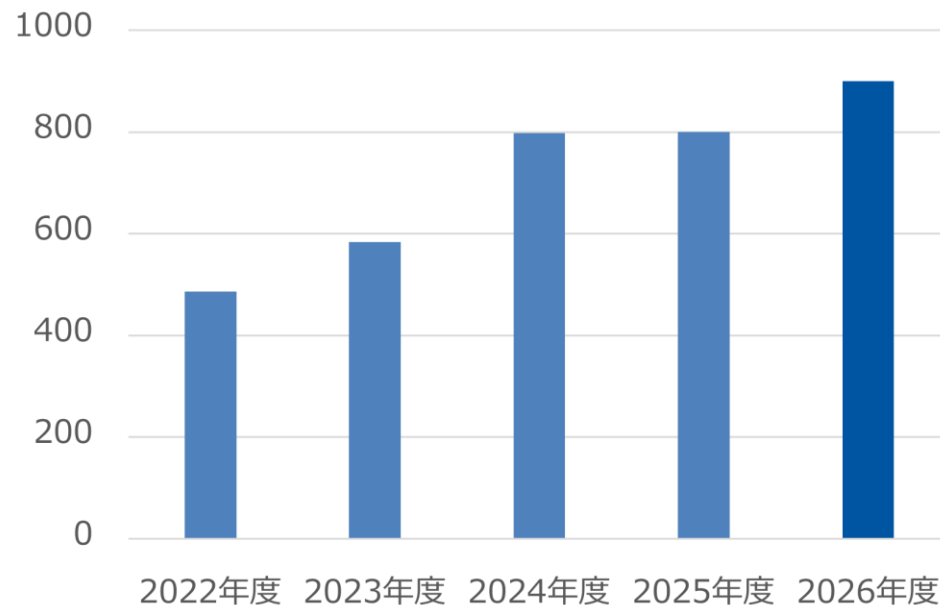
単位：百万円

売上高



単位：百万円

営業利益



イボキンの強みである、解体・環境・金属の3つの事業によるワンストップサービスを推進させるため、地域的な制限のない解体事業を成長エンジンとしつつ、環境・金属事業の事業地域を拡大するため、バランスよく資源を配分する方針

成長エンジン 解体事業

【メインテーマ】

大型案件への対応能力・信頼性の獲得

- ◆ 大型解体案件にかかる技術の開発と蓄積
 - ✓ 風力発電所解体事業の推進
 - ✓ 超大型解体用重機の追加導入
 - ✓ 提案力・ドキュメント能力向上
- ◆ 営業拠点の増設

安定した経営基盤 環境事業・金属事業

【メインテーマ】

事業エリアの拡大と営業企画部門の設置

- ◆ 事業領域の拡大（検討のスタート）
 - ✓ 営業拠点の増設
 - ✓ 新ヤードの確保
 - ✓ M&Aの積極推進
- ◆ 地元関西圏の解体案件の受注に注力する営業体制の強化

- ◆ 事業拡大を支える人材の確保と育成
- ◆ 先端技術への投資を活発化させ、リサイクル業の変革をリード
- ◆ 環境負荷の見える化及び低減を行い、取引先企業の情報ニーズへ対応



労働集約産業から
知識集約産業へ転換

環境・金属事業

大都市圏型のビジネス拡大

- ◆ 大都市圏型ビジネスが好調
- ◆ 阪神事業所の機能を強化
- ◆ 同事業所の機能拡大となる拠点を検討中

解体事業

東京支店・大阪支店の状況と今後の支店開設

- ◆ 東京支店にて大型案件の獲得実績が増加
- ◆ 大阪支店開設により顧客へのアクセス増
- ◆ 東京支店・大阪支店の増員を計画
- ◆ 他の都市での支店開設も視野に入れる

株式会社ミツエの子会社化

- ◆ 兵庫県内での施工体制強化
- ◆ 保有する大型重機の機動的な活用
- ◆ アスベスト除去工事の内製化

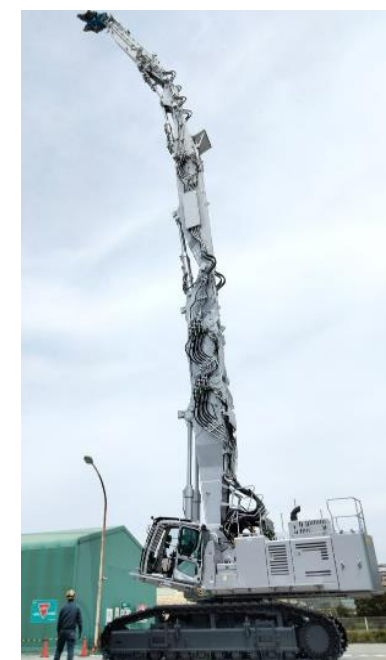


超大型建物解体専用機の追加導入

- ◆ 23年8月導入の1号機は想定を超える高い稼働率
- ◆ 案件の大型化に対応する必要性が高まる
- ◆ 2号機を今夏導入予定、1号機を上回る規模と性能

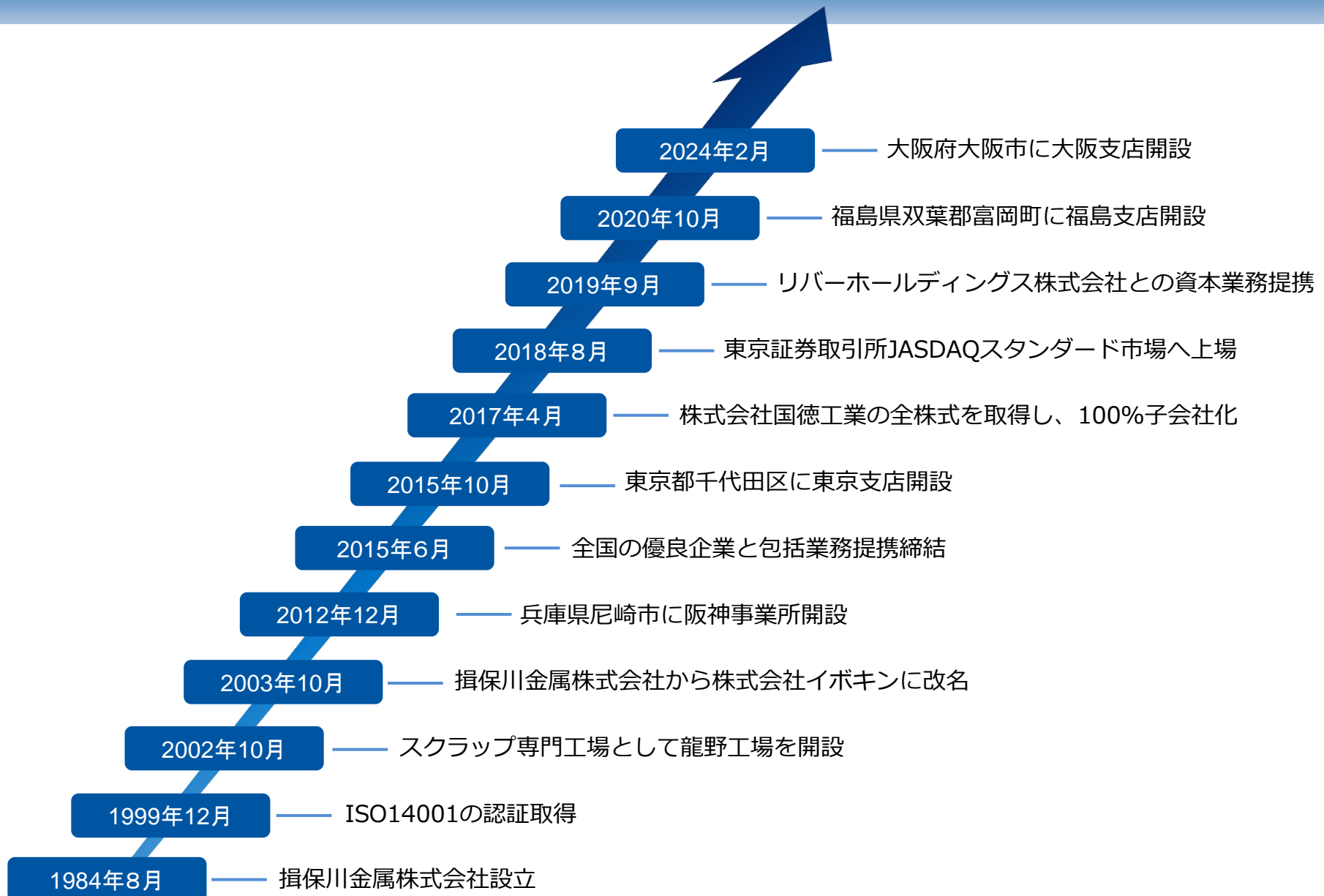
工事に伴うCO₂排出量等の算定

- ◆ 工事ごとのCO₂排出量を算定し顧客に提供
- ◆ 解体に伴う老廃屑のリサイクルによるCO₂の削減貢献量を算定し顧客に提供



APPENDIX

会社名	株式会社イボキン
代表取締役	高橋 克実
設立	1984年 8月
資本金	130,598千円（2023年12月31日時点）
従業員数	163名（連結：2024年12月31日時点）
所在地	本 社 : 兵庫県たつの市揖保川町正條379 工場・支店 : 本部ビル、本社工場、龍野工場、阪神事業所、東京支店、大阪支店 福島支店、PMR工場、最終処分場
事業内容	解体事業、環境事業及び金属事業による総合リサイクル事業
グループ企業	株式会社国徳工業



国内事業所

事業所所在地（国内事業所：5 営業所：5）

- 本部ビル及び本社工場
- 事業所及び営業所
- 子会社



本部ビル



最終処分場



PMR工場



本社工場



阪神事業所



福島支店



東京支店



大阪支店



龍野工場



(株)国徳工業



(株)ミツエ
(2025年1月より)

3つの事業をワンストップで展開

解体事業

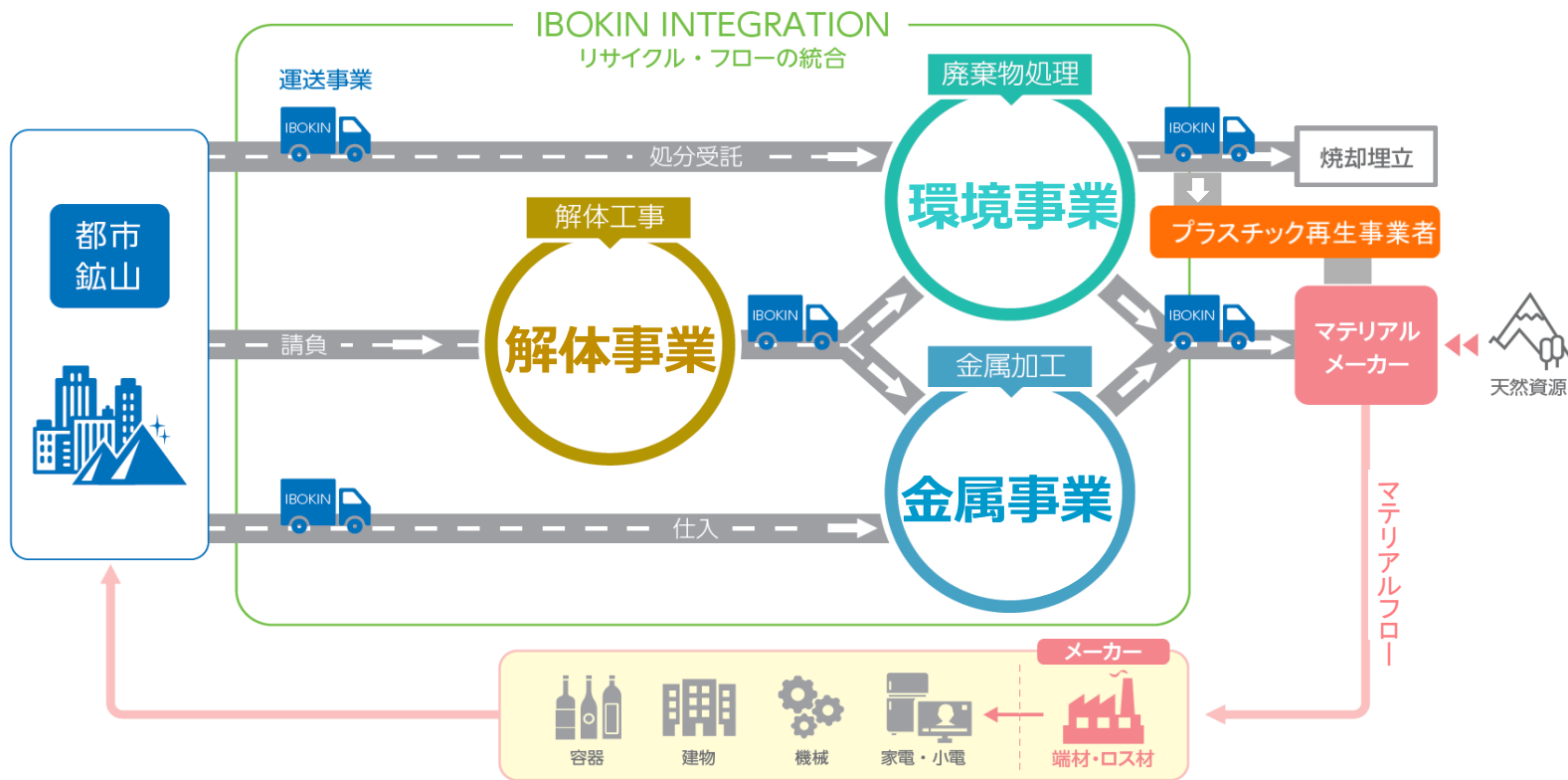
- ◆ 建築構造物やプラント・機械設備の解体・撤去工事

環境事業

- ◆ 木材・プラスチック等の分別・加工
- ◆ 再生資源の製造販売を含むリサイクル
- ◆ 産業廃棄物の収集運搬・中間処理・最終処分

金属事業

- ◆ 鉄・非鉄等の再生加工及び販売
- ◆ 使用済み自動車 (ELV: End of Life Vehicle) の解体による再生資源の販売



資源の一生に、夢と責任。



本資料における注意事項

本資料は投資家の参考に資するよう、弊社の現状を理解していただくために作成したものです。

本資料には、弊社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これら将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。

様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。